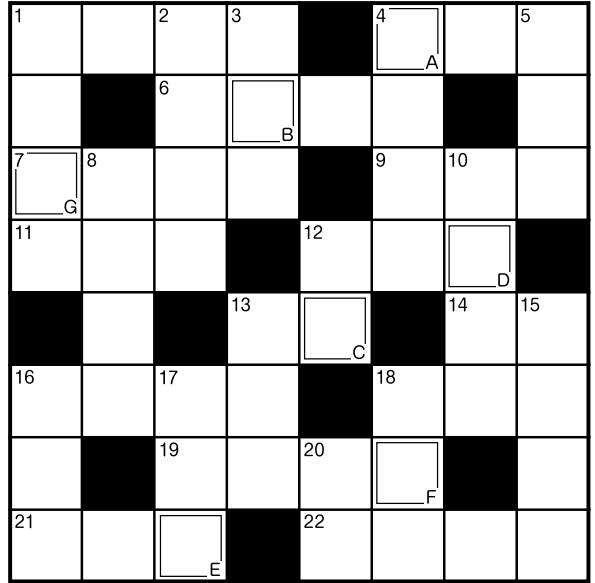


(2024年4月)

## ヨコのヒント

- ドジャースに移籍した○○○○翔平選手。今年はどんな活躍を見せてくれるでしょうか。
- 「○○○、女性は太陽だった」ということばで知られる、平塚らいてう。
- 「台所」を英語で言うと？
- 両手を地面につけ、両足を上に上げる○○○○。「彼の粘り強さには○○○〇してもかなわない」などと使います。
- 古代中国の思想家で儒教の始祖。弟子たちがその教えを『論語』にまとめました。
- 人の行動などを見張ること。また、その人。「○○○の目を光らせる」などと使います。
- 2人以上で一緒に物事を行うときの、互いの微妙な気持ち。また、それが一致すること。「○○○の呼吸」といいます。
- うつつ、□心地、□物語。□に共通して入る漢字の読みは？
- だいたいの見込み。物事の見通し。「開店がいつになるか、まだ○○が立たない」などと使います。
- 「頭を持ち上げる」という意味から、新しいものが勢力を伸ばしてくること。
- ナイル川下流にあるエジプトの首都。
- 漢字の部首の一つ。「特」「物」の「犛」は？
- 東北三大祭りといえば、秋田市の竿燈、仙台市の七夕、そして青森市の○○○です。
- 暦のうえで、何をするにも縁起が良いといわれる日。



## 【答え】

A	B	C	D	E	F	G

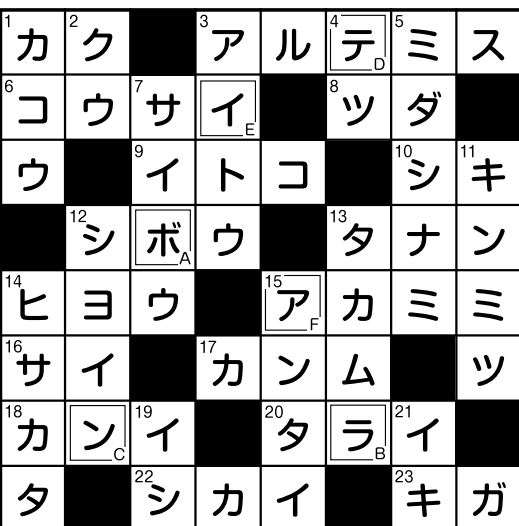
- 1 1615年に起こった○○○○夏の陣に  
よって、豊臣氏は滅亡しました。
- 2 災害時などに「ご飯を炊いて、被災者や現場で働く人々に配る」といいます。
- 3 ○○○もさつちもいかなら。「行き詰まって、じつにも動きが取れない」という意味です。
- 4 1274年の文永の役、1281年の弘安の役という2度にわたる元軍の日本への攻撃を、合わせて何と呼ぶか？
- 5 何かをやるうと思いついたときの、最初の気持ちや考え。「○○○を貫徹する」といいます。
- 6 動いているものはそのままの速さで動いて、止まっているものはそのまま止まってしまうとする、物体の性質。
- 7 「ジャジャジャジャー」と始まるベートーベン作曲の交響曲第5番の通称。
- 8 「○○が降る」が、やりが降る。どんなことがあっても、決心が非常に固いことのことばです。
- 9 ある物事に興味を持ち、かかわろうとする意志を持つ人。「○○○を募る」などと使います。
- 10 人が搭乗せず、遠隔操作により飛行する○○○○。農業散布、災害状況の調査、趣味での空撮などにも用いられます。
- 11 「田子の浦にうちいでてみれば、白妙の富士の○○○○に雪は降りつつ」(山部赤人)
- 12 環境に適応した生物が子孫を残し、ほかは滅びる現象。
- 13 最高裁判所以外の、高等裁判所、地方裁判所、家庭裁判所、○○○裁判所の四つの裁判所を「下級裁判所」といいます。
- 14 「○○な鉄砲も数撃ちや当たる」「○○○の考え、休むに似たり」。○○○に共通して入る漢字は？

## タテのヒント

## 前月号の解答と解説

### 【答え】

A	B	C	D	E	F
ボ	ラ	ン	テ	イ	ア



## ★ボランティア

令和6年能登半島地震の被災地では、全国からたくさんのボランティアの人たちが集まり、災害廃棄物の運び出しや、避難している人の生活支援などに当たっています。一方、2月に行われた札幌の雪まつりでは、巨大な雪像の制作や会場内の巡回案内などでたくさんのボランティアが活躍しました。このように、最近はいろいろなところでさまざまなボランティア活動を目にします。ボランティアに明確な定義はありませんが、一般には「仕事や学業とは別に、地域や社会のために時間・労力・知識・技能などを提供する活動」とされ、活動の原則は「自主性・主体性（誰かに強制される活動ではない）」「社会性・連帯性（個人にとどまる活動ではない）」「無償性・無給性（見返りを求めない）」などが挙げられます。

かつて、こうしたボランティアは、専門的な技能を持った人、意識の高い人が行うものと思われていました。災害支援についても、それは行政がやるべきこと、被災地では何とかなるもの、という意識がありました。それが、現在のように「わたしにも何かできることがある。積極的に手を差し伸べよう」と変わったきっかけは、1995年1月に発生した阪神・淡路大震災です。関西圏に大きな被害をもたらしたこの大震災では、その状況が連日報道されたこともあって、震災後の1か月間で1日平均2万人、震災後1年間で延べ137万人以上のボランティアが全国から集まりました。ボランティア活動に対するこうした意識の変化を受け、1995年は日本の「ボランティア元年」と呼ばれています。

一方、今回の能登半島地震では、現地の状況がはっきりしない震災直後から多くのボランティアが被災地に赴き、結果的に救援活動の邪魔をしてしまうこともしばしばありました。また、近年ボランティア活動が広がっていきながら、「勝手にやってきて、やりたいことだけやって突然帰る」「人の役に立ってと思っていただけ」という批判もあります。こうした課題・問題点をどう解決していくか、相手の気持ちに立った支援ができるか、ボランティアの健全な発展の「カギ」ともいえます。

## ヨコ

- 核 (かく)
- アルテミス
- 高裁 (こうさい)
- 津田 (つた)
- いとこ
- 士気 (しき)
- 子房 (しぼう)
- 多難 (たなん)

## タテ

- 花こう (かこう)
- 空 (くう)
- 哀悼 (あいとう)
- 鉄 (てつ)
- 身だしなみ (みだしなみ)
- 細胞 (さいぼう)
- 緊密 (きんみつ)
- 書院 (しよいん)
- 高村 (たかむら)
- 久方 (ひさかた)
- 安泰 (あんたい)
- 意志・意思 (いし)
- 息 (いき)